

広報

ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(018876)代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話(018876)2430番 一部 5円
 郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行



写真は伊藤石邨氏揮毫

新年を迎えて

五城目町長

加賀谷力司



旧年をおくり、新年を迎えるのは、流れる大河のほとりにたたずんでいるのに似ているといわれています。

流れ去った一九七五年は、五城目町政において一つの時期を画する年であつたと思ひます。

町村合併二十周年目に当り、待望久しかった文化と体育の殿堂が二万町民の知恵と力の結集によつて、一挙に出現したのであります。

本年は、磯ノ目地区区画整理事業と本格的に取り組む年であります。

そして、町民センターと広域体育館の建つ雀館運動公園の整備が始まり二八五号線のバイパスも着工され、中央線改良事業も予算がつき次第如来寺の移転工事にとりかかることになつております。

また、農村部については、農村総合整備モデル事業によつて生産基盤と環境基盤の整備を、なお一層進めたいと考えております。

町財政は苦しいけれども、やりたいことはたくさんあります。

息のつまるような世相であればあるほど、陰鬱まつて一陽來復の年にするため、皆様と手をとり合つて頑張りたいと思ひます。

五城目町の飛躍的發展を図るために、そして、二十一世紀への明るい展望を開くために。

町民の皆さまがよい年であるようお祈りしてごあいさついたします。

49年度 一般会計決算

歳入	15億4千5百605千735円
歳出	14億4百725千792円
予算繰越	1億8千6百151千637円
不足額	4千5百271千694円

町議会十二月定例会は、さる十二月十六日から二十五日までの十日間おこなわれた。

附議された案件は、昭和四十九年度決算など十七件でしたが、慎重審議の結果原案どおりの可決をみた。なお、このたび補正された予算額は、九千五百二十万八千円となつており、これと昭和五十年年度一般会計の予算は、二億一億五千八百九十五万二千円となり昨年同期と比較して二六・一%の伸びとなっている。

行政説明

去る十月一日実施された国勢調査の結果、本町の人口は一六、五八二人、世帯数は三、九五六世帯となつて、前年(昭和四十五年)十月一日実施)は、総人口一七、四一三人、世帯数三、九〇〇世帯であつたが、過去五年間で人口は八三一人減少し、世帯数は五六世帯増えたことになり、

この減少率は四・八%であるが、前々回の四十年と前回の四十五年の差は一、四四九人の減少でその減少率は七・七%であつたものがこれと比較して減少の巾がかなりゆるやかなものになつて、減少の理由は若年労働力の町外流出と出生率の低下によるものと推定されるが、今回の調査により若干ではあるが、歯止めのかつたことには喜ばしいことであると思ひます。

磯ノ目地区区画整理事業は、多年にわたる町民の願ひであつたが地区内関係権利者の深いご理解とご協力により、十一月一日に仮換地指定を行つてきました。

つき、関係者と現地に立ち換地位置の確認と移地の方法について説明を行い、十二月五日には地区内の田地一〇七・四一九平方メートルの土地造成工事と、用排水路延長六二九米の築造工事及び区画街路延長五七五・六米の築造工事の入札を終えています。

竣工期日を五十二年三月二十七日とし今着工中です。

なお、畑地の造成については町の農村総合整備モテル事業は、十月二十一日に北村橋(延長十五米、巾員四米)の永久橋架替工事と下樋口線(延長一四二・七米、巾員四・五米)の整備工事を本年度事業とする旨の決定通知を受けたので、十一月十七日入札を行い、五

十二年三月三十日を竣工期日として工事を進めています。

五城目高校の第一期工事は、さる十二月六日に入札が行なわれ、栗原組に付帯工事を含めて、五億八千万で落札したと承つており、二期工事の施工に要する土地面積は一町六反であるが、このうち買取済は一町六反で、町歩は未買収地(代替地要求分)なので、取地について着工の了解をとるべく全力を傾注して話し合いを続けて参つた結果、昨十五日まで反歩について了解を得ることができ、残り二反歩については鋭意交渉中であります。

一般質問

昭和五十一年度の町財政の見通しについて

町長：この不況でなくともいろいろの事業が控えているので、工夫しながらやるべきことは当然であります。ご指摘のようにな経済状況なので、いろいろの面から制約がきています。

確かに自己財源は三割にも満たないわけですが、補助金起債等の効率的な利用を図り、この事恩に対処していきたいと思つています。起債も地方交付税の算定の因子に入つておるわけでなく、ただ単に懸視するだけの方の間われる手立てでなければなりません。という受けとめ方をしたいと思います。

町としては、経常的な経費もチェックしながら節減に努めていきます。今年度から農村総合整備モテル事業に着手しているわけですが、あの計画の中にはほとんど各部の要請が入つておる訳で、それだけ町単独の事業が減ることになります。

質：磯ノ目地区区画整理事業に關して、内に秘めた不満や抵抗

がまだ潜在し、県への再審査を請求している人も二三人おられるのいかな場合は訴訟も辞さないとしているが、その点どうか。

町長：磯ノ目地区区画整理事業に關しては大変ご協力をいただいたんですが、何と云ふ所の目的を達成したいと考えているわけです。県への再審査請求は、どのようになるか見通しがつきかねてますが、最初二名であつたものが、現在は一名になつておると報告を受けています。

なお訴訟の問題に關しましては、出来るかぎりそのような事態にはならないように、今後いろいろの理解を得る努力をして、この事業が円滑に行くよう探究していくつもりです。

質：町営駐車場の設置について、

本町町の主幹道路はすべて駐車禁止となつてゐるが、買物する際非常に不便になり、他町村からのお客様に及ぼすではないか。中央線の墓地跡を駐車場にする計画はないか。

町長：駐車場造成の計画はない。駐車場は原則として各個人や商店で作るのが妥当だと思つています。しかし今は今でも、新畑町、商工公館前、七倉營林署前等に、町営無料駐車場を作つてきたが、このあと莫大な経費をかけて、駐車場を作る計画はもつていない。

た開発センター並びに國民体育館がその機能を發揮することとなつたことに伴ひ、町長の権限に属する事務の分掌組織を定めるための「五城目町部制設置条例」の一部を改正。改正の主な内容は、

- ①新設されたセンター及び体育館と建設中の運動場に併せて、雀館公園の管理運営を事務の分掌に含め
- ②組織名を「雀館運動公園事務局」とし
- ③昭和五十年十一月二十日から適用させるものであります。

議案第五十七号

五城目町中小企業振興融資制度に關する条例の一部を改正する

本町の中小企業振興資金制度は昭和四十七年四月に設定され利用されているが、しかし経済諸情勢の変化から、現在の融資限度額は少ないなどの業者からの要望と、本制度の利息を十分生かして県内各市町村の状況を考慮併せて本町中小企業対策の一助となすべく、関係条例の一部を改正するものです。

- ①融資限度額現行五十万円を百万円に引き上げ
 - ②保証期間については、現行規定では、運転資金が一年設備資金が三年となつてゐるものを、両資金とも三年とする。
 - ③なお、同資金にも三年も行ない、他の資金制度との均衡を考慮して、保証人現行二人を一人に改め、利用の軽便を図る。
- また、本改正により資金枠の不足が考えられるので、現在の預託金三〇〇万円を(この場合の資金枠は五倍の一、五〇〇万円)昭和五十一年度予算では、預託金

四〇〇万円とし資金枠を二千万円に引き上げる。

- 議案第五十八号 五城目町管住宅設置条例の一部を改正する
- 議案第五十九号 五城目町管住宅使用条例の一部を改正する
- 議案第六十号 五城目町公民館使用条例を廃止する
- 議案第六十一号 秋田県市町村交通災害共済組合規約の一部変更について
- 議案第六十二号 公有水面埋立免許申請に対する答申について
- 議案第六十三号 公有水面埋立免許申請に対する答申について
- 議案第六十四号 工事請負変更契約の締結について
- 議案第六十五号 町道の路障撤止について

本案は、昭和四十九年度から二か年の継続事業として建設され、去る十一月二十三日竣工式をあげ

議案第五十六号 五城目町部制設置条例の一部を改正する

議案第六十五号 町道の路障撤止について

本案は、町道坊井地線を今後農道舗装事業で整備するため、町道の路障を撤止する。

坊井地線は、

総延長一、二五二メートル
巾員二・五七四・六メートル
このうち、延長七三三メートル
巾員四・〇四・五メートルが改良済で、延長五三五メートルをモデル整備事業での施行を計画している。

議案第六十六号

昭和四十九年度五城目町一般会計 歳入歳出決算認定について

本案は、昭和四十九年度五城目町一般会計歳入歳出決算について、地方自治法第二百三十三条二項の規定により監査を受けたその意見書を添付し、同法同条第三項の規定に基づき、議会の認定を求めたものです。

決算の概要

歳入総額 一、五四五、六〇五、七三五円
歳出総額 一、四〇四、七二五、七九二円で
差引残額一四〇、八七九、九四三
円であり、

繰越明許費繰越額

一七、六三六、八三三円
繰越明許費繰越額
一四、五一四、八〇四円で

歳入歳出差引

四五、二七一、六九四円となり
翌年度歳入から繰上充用しなけれ
ばならず、実質四五、二七一、六
九四円の赤字となったものであり
ます。

また、単年度会計では、九〇、

四五八、六九〇円の赤字となつて
おりますが、監査委員の指摘のと
おり財源売却約七八、〇〇〇、〇
〇〇円を中止したことによるもの
であります。

歳入につきましては、

予算現額 一、六〇五、七七六、〇〇〇円
に対し

収入額

一、五四五、六〇五、七三五円
で執行率九九・六パーセント、調
定額一、五五〇、四二二、三八一
円で収入率九六・五パーセント減

少になつてゐる。

次に歳出について
予算現額 一、六〇五、七七六、〇〇〇円
に対し

支出額

一、四〇四、七二五、七九二円で
不用額 四、八九八、五七二円
繰越費通次繰越及び繰越明許費繰
越額一八六、一五一、六三七円が
あるが、執行率八七・五パーセン
トとなつてゐる。

議案第六十七号

昭和四十九年度五城目町国民健康 保険特別会計歳入歳出決算認定 について

本案は、昭和四十九年度五城目 町国民健康保険特別会計決算につ いて、一般会計決算と同様、議会 の認定を求めたものです。

決算の概要

歳入総額 三三二、六一一、八二七円
歳出総額 二九八、七五三、一四五円で
差引 三四三、九〇八、六八二円の
繰越金単年度会計では、
三、一七二、七八九円の
黒字となつてゐる。

歳入における保険料の収入未済

額の増加は、監査委員の意見にも
あるように、町内各事業の運営と
公平を欠くものであり、今後とも
納税義務者の深い理解のもとに、
徴収に全力をあげる。

徴収に全力をあげる。

予算現額 一、六〇五、七七六、〇〇〇円
に対し

収入額

一、五四五、六〇五、七三五円
で執行率九九・六パーセント、調
定額一、五五〇、四二二、三八一
円で収入率九六・五パーセント減

いて認定を求めたものです。

次に歳出について
予算現額 一、六〇五、七七六、〇〇〇円
に対し

支出額

一、四〇四、七二五、七九二円で
不用額 四、八九八、五七二円
繰越費通次繰越及び繰越明許費繰
越額一八六、一五一、六三七円が
あるが、執行率八七・五パーセン
トとなつてゐる。

議案第六十八号

昭和四十九年度五城目町簡易水 道事業特別会計歳入歳出決算認 定について

本案は、昭和四十九年度五城目 町簡易水道事業特別会計予算につ いて、一般会計決算と同様、議会 の認定を求めたものです。

決算の概要

歳入総額 二、一八一、六九八円
歳出総額二、〇八六、一七七円で
差引 二二五、五二二円の繰越金
単年度会計では、
三、一七二、七八九円の
黒字となつてゐる。

歳入における保険料の収入未済

額の増加は、監査委員の意見にも
あるように、町内各事業の運営と
公平を欠くものであり、今後とも
納税義務者の深い理解のもとに、
徴収に全力をあげる。

徴収に全力をあげる。

予算現額 一、六〇五、七七六、〇〇〇円
に対し

収入額

一、五四五、六〇五、七三五円
で執行率九九・六パーセント、調
定額一、五五〇、四二二、三八一
円で収入率九六・五パーセント減

土地取得費 一、六二九千円
予備費 四六、六〇四千円
変更の場合であるが、
公共用地取得について、期間の
昭和四十九年度から五十九年度ま
でとあるのを同六十年年度までとし
限度額修正前一一一、〇六六千円
を修正後一三三、三九五千円に二
三、二九九千円修正する。

③地方債修正
・コミュニティ体育館建設事業費
限度額 五、〇〇〇千円を
七、〇〇〇千円に
利率 年 五・〇％以内を
年 七・五％以内にし
・母子家庭住宅整備事業費充
限度額 五〇〇千円を
一、〇〇〇千円に
・農道整備事業費充
限度額 三、七〇〇千円を
一、〇七〇千円に
利率 年 八・〇％以内を
年 七・五％以内
・農村総合整備モデル事業費充
限度額 五、三〇〇千円を
七、五〇〇千円に
・出は
高額療養給付費 八、二八千円
予備費 減 三、九九四千円
が主なるもので高額療養給付費の補
正を主な内容とする修正予算

議案第七十号
昭和五十年五城目町国民健康 保険特別会計補正予算(第二号)
昭和五十年五城目町国民健康 保険特別会計補正予算(第二号) である。

歳入歳出にそれぞれ四、一一四 千円を追加し、歳入歳出予算の総 額をそれぞれ三三六、九九九千円 とする

・歳入は 国庫補助金 四、一一四千円
高額療養補助金である。

・配偶者の現行月額五、〇〇〇円を 六、〇〇〇円に
・扶養手当の改正
・諸手当の改正
・配偶者の現行月額五、〇〇〇円を 六、〇〇〇円に
・配偶者以外の扶養親族のうち二人 に対し、一人につき
現行月額 一、五〇〇円を
二、〇〇〇円に
・配偶者のない職員は扶養親族のう ち一人に 現行月額三、五〇〇 円を四、〇〇〇円に改める

④住居手当の改正
・借家、間借をしている支給対象 職員の支給対象額を一月当り 現行四、〇〇〇円以上であるもの を五、〇〇〇円以上の家賃ある いは間代を支払っている職員 に改め

・支給限度額を現行八、〇〇〇円 であるものを九、〇〇〇円に改 めて計算するものとし、
・なお、自分の所有する住宅に居 住する世帯主の住居手当は、現 行どおり月額千円である。

・一般職職員の給与に関する条例 の一部を改正する
・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・一般職職員の給与に関する条例 の一部を改正する

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

・本町の一般職の職員の給与改正 は、例年、国に於ける人事院ある

新春座談会 諸外国の内情に接して

いろいろな燃料と交通機関の開発で地球はせまくなったといわれます。それだけ各国の国民が交流する機会もまた多くなったわけですが、反面情報網の発達もめざましく、居ながらにして世界各

外国の本当の姿はどのようになっているのか語ってもらい、外国のよいところ、学ぶべき点など、読者のみなさんから汲みとっていただきたく座談会を開催いたしました。世界観に参考になれば幸いです

座談会



小玉 幸夫



沢田石 忠作



伊藤 賢蔵



米田 達

司会：みなさんおんどとござい
ます。昨年は世界的な不況、インフレの中で日本も国をあけてその打開の道を模索しているの
でございますが、決定的な打開策のないまま今日にいたっております。このような時にあたり海外へ足を運びその内情に接してきたみなさんから諸外国の暮らし方を紹介していただき、我々が今後どのような生活態度でいっていかなくてはいいかと思っております。はじめにみなさんの研修国をそれぞれ紹介していただきますと思います。

鑑岡：私は秋田県の立派百年事業の一環としておこなわれている「秋田県青年海外研修」団員として、五城目町から派遣された四名の一人としてソビエトに行く機会を得たわけです。
米田：私も鑑岡さんと同じでしたがシベリヤコースでした。
伊藤：私も前の鑑岡さん、米田さんと同じですが海外へ出たのは今が二度目です、はじめはソビエト経由でヨーロッパをまわっております。

伊藤：私の場合は日中友好東北信越農民の船で中国へ行ってきました。一行四名八三名中本県からは一〇四名で東の農政部長が副団長として随行してくれました
沢田石：私はみなさんと違って二十年前あまり山師一本でやってきた
鑑岡：最初を訪れたところはイギリス

小玉：私の場合全国から四人という小人数でしたが四ドイツ、オーストラリア、フランスなど三カ国を視察研修してきました。
司会：それぞれの国には独自の国民カラーといえますか、地続きのヨーロッパでも個性は似てるようでも、やはりその国その国の違いが感じられたと思います訪れた国国の印象はどうでしたでしょうか。
古式を重んずる国イギリス

異国の丘に眠る戦争の傷跡
木村：船でナトホカに着いたわけですが、上陸した第一印象はすぐ見すばらしい街だなあと思いました。すぐ日本人墓地へ来ました。すぐ日本人墓地へ来たわけですが、どのように管理されているのか予想もたてなかつたです。現地へ行ってみると埋葬したという形だけあらわすような簡単なコンクリートの墓でした。戦争の体験はない私でしたけど、異国の丘に眠る悲惨な戦争の傷跡に接したようで胸にジーンとききました。

伊藤：途中台風に会って一日おくれの八月十四日上海に着きました。岸壁が近くなると一キロメートル近い赤い線が見えた。それは千名程の小学生連が熱烈に歓迎してくれている小旗の色であったわけですが、着岸してから上陸するまで一時間程かかるが、その間休まず小旗を振られていくわけですが、これには感激いたしました。
仕事熱心なロシアの女性連
鑑岡：土崎の中島岸壁を離れた船の中はソビエトの法のもとに管

- 出席者
- 如 沢田石 忠作 (50年度、文部省教職員) (昭派選団ヨーロッパ)
 - 小玉 幸夫 (ヨーロッパ森林土木技術事情視察)
 - 沢田石 忠作 (アスカ森林事情視察)
 - 伊藤 賢蔵 (日中友好東北信越農民の船)
 - 鑑岡 幸雄 (秋田県海外青年研修)
 - 木村 いち子 ()
 - 米田 達 ()
 - 町長 加賀谷 力 司
 - 司会 (助役) 伊藤 卓 治
- (順不同敬称省略)

理されるわけですが、中でも一番目についたのは、ロシア人の女性連でした。それはあくまでも男女は平等であるという考え方も、非常に仕事に熱心で与えられた任務は忠実に全うするし、気持も非常にハキハキしてました。自分の国にマイナスになった質問には絶対答えないわけですが、体制の違いを感じました。

急がない国民性

沢田石：乗り慣れない飛行機で翼のゆれを気にしながらアンラッソッ空港に着きながら、客の荷物を調べる税関は実にのんびりとした大陸ムードで何時間も待たされるわけですが、こちらは早かやっつけていければいいのにとかッカッしていたが、何か国民性の違いがそこにあらわれているような気がしました。

言葉以外の言葉の意義

米田：今日日本にいると外国のいろんな情報がいりんな人達の日を

それは違う民族、文化、環境、

身振り言語の大切さ

實際話してみたが何かやっばり満足できなかった。結局お互いに完全理解することはあり

言葉でない言葉、そういうものが相互理解に役立つことなわけ

言葉に対する日本人の甘え

私達は日本とその単一民族国



細 沢 正 作



筧 岡 幸 雄



木 村 い ち 子



加 賀 谷 町 長



伊 藤 助 役

家に渡来している日本語という一つの言葉を使って、日本のど

な傾向があると思うんです。それが実際外国の人達との初步的

原生林の上で冷汗三斗

沢田石：私は八月二十六日一行が視察するマッキンレー公園飛行

鼻をつまんだり、身振り、手振り、よりよく聞き出したところ

言葉にならない

言葉にすがりつく

しかし、マッキンレーは近づくに従って断が絶壁の山で八

山と曠地の再生

が即適用するというわけにゆがなかつた、實際体験しながら

高い理数科の程度

業であるということでした。日本の場合は、国から補助金を

物質不足なデパートの中

生活が潤っていないわけです。豊かな資源を大事に使っている

小玉：西ドイツも我が国と同じで先の戦争で大きな打撃を受けた

東西ベルリンを視て来ましたが、私達の予想をはるかに越

それから、街中に娯楽施設が全く見えない変りに、青少年

言葉が通じなくて冷汗をかいたのはその飛んでいる最中で、

鏡岡：今回の研修の反省だと思っ

私は森林土木技術ということ

鏡岡：ソ連について一貫して言

米田：街中で会う兵士の顔は厳し

せいかその割合には一般民衆の

厳しい兵士の顔の歴史

ました。それはナポレオン時代の戦火から、先の大戦などのもすごい戦火をこらむつて、二千三百万人位の人達が戦死しているわけですが、このような歴史的状况を経て来ている事が、そこにあらわれてきていると考えられるわけです。

根本的な違いを認識の上

戦争を経験してない私達若い日本人は、口では平和主義とか何とか言っても、さ程根柢のない言葉の上すべりみたいなものを感じるわけです。ですから外国の人達と接する時は、歴史も風俗も文化も私達日本人とは根本的に違うという事を素直に認めた上で、つながら合いを持つべきだと思ふわけです。

町長：米田君が、お互いの差異があつて、どうしても向うとは一語になれぬと言つていたが、私もそう思う。

これは要するに、有色人種と白人人種との違い、気象条件の違い、地形の違い、いろいろもの違いがあるわけです。家屋も日本のように木造である場合向うは主に土を主体とした建物で、どうして日光浴しなればならなかつたりいろいろあるわけですが、気象条件の場合でも、日本の場合は目まぐるしく移り変わるが、大陸の場合は、一カ月単位みたいなものです。農繁期で天気の良い日は、朝早くから暗くなるまで死にもの狂いで働くのが日本型で、それが何か国民性につながっているような気がするわけですね。

食糧確保第一主義

伊藤：中国は歴史の中で最も難儀

してきたのは食糧の確保であつた。神は食糧を与えてくれない農民と青年は八時と九時の太陽である。そして食糧を与えてくれる。農業を基礎とし、工業を従として国づくりをすめたい。これが人民公社のモットーでした。

人糞で土壌改良

伊藤：中国ではアルカリ土壌の改良に努めていたが、人糞以外化学肥料は三割しか利用してなかつた。食糧の需要供給関係は大変特徴があり、上海の場合は、上海周辺で生産された食糧で賄う方式でした。

歴然とした人種差別

沢田石：大自然に包まれたアラスカではあつたが、人種的な差別が歴然としていました。空港の場合など、税関の役人は白人で荷物を運ぶポーターは黒人という事で、レストランで食事をしたとき、エスキモーダンスを見たわけだが、本町の番人と同じようなリズムで、踊る人の顔も似ているし、親近感を覚えました。しかし夜になるものすごく酔っぱらいが叫んであるおわけです。それがすべてエスキモー人のおおどろいたわけですね。よく考えてみると、見せ物的な生活振りで、生活は保護されて何の心配もなく生きていくことが出来るわけだが、本当の自由さがない生活に對するウサ晴らしの行動ではないだろうか。

山の持ついろいろな機能を生かさなければならぬとしていた。戦争の経験からして河の水は飲料水にしおらず、すべて地下水を汲みあげていた。そこには、水源加護林を設けて、それを更に自然休養林として利用してました。

山を大事にするヨーロッパ

又、西ドイツのケルンでは工

いう傾向がある。パリもロンドンも川を中心にして街を造つていく日本の場合は、川を中心に街づくりされてない。工場地帯とかし尿処理場などただ流してやるとしても、水に背を向けていないところがある。

たばこの吸いがらが見えない街中

館岡：法律なども厳しいものがあ



カツト 古川町 佐藤 克己

が常にビニールの袋をもって歩くので何故ゴミかと思つていたら、それはゴミを入れるためのものであつたわけですね。どんな原始林に行つても捨てるものはほんでも入れてしまふ。勿論たばこの吸いがら、紙くすなどはこれを歩いても見当らなかつたことは学ぶ必要があると思つています。

ゴミ箱の少ない公園

畑沢：私もパリへ行つて感じてきたことですが、公園とか、観光地を歩いてみて、たばこの吸いがらが落ちてみて、と間違ひなく日本人の観光客だと言われ、何か顔の赤くなるのを覚えました。外国人の人々はその点よく守られていて、公園などにゴミ箱が非常に少ないのを見てもわかるし自分の使つたからは、家へ持って帰る習慣は教えられるところが多かつた。今回の貴重な体験をこれから自分の生活にあつては教育の場で役立てたいと思つています。

意外な疑問をいだけ 木村：日本でも働く女性が増えています。ですが、だからといって女性の社会的地位が高くなつたとは言えない現状です。その点向うの女性達は安心して働いている感じが、やはり日本より福祉行政が進んでいるのかなと思つていました。が、反面、いたるところで子ども達にフェイニングゲームをせがまれたり、教会の前で老婆が私達通行人を乞ふ様子などを見て、社会主義国で老後の生活は保障されているはずなのに、意外な疑問もいだいてきました。

伊藤：人民公社の中で、はだしの医者という医療制度があり(日本円で三二〇円位)納めると年中無

料なところで、医療制度や衛生面では徹底した施策で取り組んでいました。

人材の養成に尽力

小玉：西ドイツもそうでしたけれども、オーストラリアでは林業機械関係とか人材の養成を目的とした研修所を設けてました。が、非常に設備も充実しているし勿論あらゆる模型もあつて、林業技術者の養成に相当力を注いでいるようでした。

町長：アメリカもソビエトも過半数の国民が是認している思想のなかに教育されているし、工業も農業も運営されているわけですね。勿論中国も同じですが。

町長：これは私の主観的な見方で違ふかも知れないが、日本の場合は社会主義、共産主義、自由主義など混在している。営利を追求する資本主義の産業が入っているため、徹底した合理性を追求できない状態にあるわけです。又福祉行政面でも何となく、社会主義的なもので押し通されたいものがあるわけだ、そこに日本という国の特徴があるのではないかと思つています。 司会：みなさんの貴重な体験を生かして、明るい町づくりのために頑張つてほしいと思います。 お忙しいところ長時間ご協力いただきましてありがとうございます。

昭和五十年度

五城目町PTA研究会開催

一月十八日 町民センターで

PTAが児童生徒の健全育成を
はかるため、生涯教育の一環とし
て学校教育と社会教育の連につ携
いて研究するとともに会員自身が
生涯学習の場として、新しい教育
の姿を考えるために次の内容によ
り五城目町PTA研究会を五城
目町教育委員会、五城目町PTA
連合会の主催のもとに開催するこ
とになりました。

多数のご参集をお待ちしており
ます。
①対象
町内保育所、保育園、幼稚園、
小学校、中学校のPTA役職員

②期日
昭和五十一年一月十八日(日)
③会場 町民センター
④研究主題
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑤日程
前九時～前九時四十分 受付
九時四十分～十時 はじめの会
十時～正午 分散会
正午～〇時五十分 昼休み
〇時五十分～一時二十分 分散会報告

⑥講演
後一時二十分～二時 映画鑑賞
二時～三時十分 講演
三時十分～三時十五分 おわりの会

⑦講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑧講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑨講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑩講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑪講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑫講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑬講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑭講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

⑮講演
「子どもの幸福と健全育成を図
るため地域においてPTAはど
う活動したらよいか」

①町内行進
署前を出発、隊形 九時二十分
②行列
行進途中町で分列を行なう
③出初式 広域体育館 十時

④、服装
①乙号(半天)、制帽
②靴はゴム平長、手袋(白)を使用
③、残留者

④、残留者
各分団のポンプ一台に二名の残
留者を置くこと
⑤、その他

⑥、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑦、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑧、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑨、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑩、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑪、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑫、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑬、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑭、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑮、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑯、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

⑰、その他
・当日分団旗を持参のこと。
・当日の総指揮者は、畑沢副団長
とする。

51年五城目町 消防出初式

一月六日
式典は広域体育館で
一、日時
五十年一月六日 午前 九時

二、場所
消防署
消防署前路上
町内主要道路

三、実施要綱
①集合
消防署前路上九時
②整列
町内主要道路 九時五分

③人員報告
分団長、総指揮者、町長
④観閲
町長、分団毎に目録目送

⑤観閲
町長、分団毎に目録目送

⑥観閲
町長、分団毎に目録目送

1月11日 開催 卓球大会

五卓会では第十八
八回卓球大会を次
の内容で開催する
ことになりました

①、主催
五卓会
町教育委員会、秋
田卓球協会

②、共催
五卓会
町教育委員会、秋
田卓球協会

③、参加料
一人 二〇〇円
復一組 二〇〇円

④、開場
五十年一月十一日午前九時

⑤、開場
五十年一月十一日午前九時

①一般女子(復)
試合方法: 職場対抗は三名で編成
し、試合は三本とし男女を問わ
ず同一職場から何チーム出場し
てもよい。定時制高校を含む。
中学校対抗は、編成し四本とし
し、四〜五名で編成し四本一役
で三点先取とする。但し私立
中学校は三チーム以内とする。

②一般男女単及及び複はトーナメン
トで行なう。三十才男子、同女
子、四十才以上男子は参加数に
よって試合方法を決定する。

③参加資格
①五城目町民であること。又町内
職場に勤務するもの、町内各中
学校、高校在学及び出身者

④年令種目は、大会当日を以って
当該年令に達するものとする。

⑤使用球 Y、S、P
⑥申込期限
五十年一月七日必着のこと

⑦申込先
長町 渡辺時計店 T二四六二
小池町 五松堂 T二〇五五
中川原 猿田和男 T二四六五

⑧参加料
一人 二〇〇円
復一組 二〇〇円

⑨職場対抗チーム八〇〇円
※中学生は無料とする。
※不明な点は猿田和男(T二四六二
四六五)にご連絡ください。

⑩五城目町婦人会
電化教室すずむし会
①日時
一月十六日(金)
午前十一時～午後三時

②会場
センター二階の部屋で
太陽の部屋で

③学習内容
「住宅の配線と照明」
「電気スタンド組立作成」

④おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑤おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑥おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑦おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑧持ち物
軍手とエプロン
⑨昼食
用意しなす
⑩つきし、みどり、四ツ葉、家庭
教育学級合同親子体づくり教室

①日時
一月二十日(火)
午前十時～一時三十分

②場所
広域体育館
③持ち物
広域体育館
④食事
用意しなす

⑤食事
用意しなす
⑥食事
用意しなす

⑦食事
用意しなす
⑧食事
用意しなす

⑨食事
用意しなす
⑩食事
用意しなす

⑪食事
用意しなす
⑫食事
用意しなす

⑬食事
用意しなす
⑭食事
用意しなす

⑮食事
用意しなす
⑯食事
用意しなす

⑰食事
用意しなす
⑱食事
用意しなす

⑲食事
用意しなす
⑳食事
用意しなす

㉑食事
用意しなす
㉒食事
用意しなす

㉓食事
用意しなす
㉔食事
用意しなす

㉕食事
用意しなす
㉖食事
用意しなす

㉗食事
用意しなす
㉘食事
用意しなす

ABSテレビに出演

一月十四日
午後二時十五分～三十分
「スギの子広場」
希望ヶ丘 藤田文子 出演
(ゆりかご家庭教育級生)

一月十一日
午後四時十五分～四時四十五分
「たのしい生涯教育」
古川町 佐藤 真
(生涯教育奨励員)

◆第一家庭教育学級
①日時
一月十五日(木)
午前十一時～三時

②場所
センター生活改善室
③学習課題
「子どもの食事管理」

④持ちもの
エプロン、筆記用具
※かわしは後日またおしらせし
ます

◆五城目町婦人会
電化教室すずむし会
①日時
一月十六日(金)
午前十一時～午後三時

②会場
センター二階の部屋で
太陽の部屋で

③学習内容
「住宅の配線と照明」
「電気スタンド組立作成」

④おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑤おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑥おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑦おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑧おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑨おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑩おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑪おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑫おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑬おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑭おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑮おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑯おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑰おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑱おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑲おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

⑳おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

㉑おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ

㉒おはなし
秋田県交通事故相談所では、交
通事故の被害にあい、手続きがわ



おしらせ

51年度園児募集

次の内容により幼稚園児を募集いたしますので希望者はお早目にお申込みください。

一、入園資格

（例）昭和五十二年四月小学校に入学する者
但し昭和四十五年四月二日
昭和五十六年四月二日
の間に生れた者（満五才）

（例）五城目町に在住する者

二、募集人員 約 百六十名

三、出願手続

所定の用紙を使用する。

・右の用紙は本園及び教委で配布願書は本園及び教委に提出する
・願書受付期間
自昭和五十一年一月二十一日
至昭和五十一年一月三十一日

四、出願者の身体検査

・昭和五十一年二月二十二日（木）
午後一時半から本園で行う。

・検査内容は伝染性疾患の有無、但し入園時まで治癒の見込あれば許可

五、入園許可

・昭和五十一年二月二十日（金）
本園遊覧室に掲示

六、入園心得及び諸経費、概要等は印刷の上身体検査当日配布する。

七、入園式

予定は昭和五十一年四月六日（火）午前十時

善意銀行預託のお知らせ

九月十日 上高崎 匿名
九月十一日 阿部 チャ
六千九百十円
（五城目連合婦人夏期不用品売上金を形託したもの）
九月十九日 米沢町 小森エキ
二万円
（亡父 祥殿の香典返し）
九月二十二日 鷺谷先生
二千七百九十円
（五高祭 喫茶部一同）
十月四日 館町 田口 哲次
三万円
（亡母 キヨノ殿の香典返し）

十一月三十日 田町 牧野一雄
二万円
（亡父 邦武殿の香典返し）
十一月十八日 五高二年A組代表佐藤広美
一万二千円（献血した時の謝金）
十一月二十六日 古川町 山田セツ
三万円
（亡父 政男殿の香典返し）

老人ホームに寄せられた善意
十二月三日 富津内保育所幼児
作品遊技
十二月六日 外
だまこもち
富津内協村
十二月八日 富津内婦人会 会長伊藤ハナミ
十二月八日 手造りザブトン 二枚
こしひも 六十本
十二月十日 古川町 工藤 キエ
演 ミカン 三十キロ
演 芸 三十キロ

井川町民生児童委員
代表 白川三之丞
十二月十六日 洗河 新ザブ中型 十六箱
花玉石けん 杜長 丸田芳郎
十二月十六日 洗河 新ザブ中型 十六箱
秋田市花王製販販売株式会社
取締役 社長 宮橋平六
十二月十八日 おしめ 三十五枚
黒雲中高五城目地区校友会
会長 須田真理子
十二月十八日 みかん 三十キロ
上樋口 武田富太郎
十二月十九日 みかん 三十キロ
館町 斉藤 栄子
十二月十九日 五城目保育園のクリスマス
パーティーに
ケーク 百五十個
ケーク 昭辰町 伊藤 勇



なんの年金にも加入していない

現在七才以上のお年寄りのほとんどの方には、年金が支給されています。もし、これらの方々に年金がでないという方は、ぜひ毎日の生活は踏まえて、張りのないものとなつてしま

うでしょう。年金は老後の支えです。わが国には公的な年金制度が国民年金を含めて八つあり、会社や工場に勤めている方は厚生年金、公務員や教員などは共済組合、船員は船員保険というように職業によって加入する制度が異なる仕組みになっています。そして、国民年金には、これらの年金制度に加入できない農林業従事者や自営業の方を対象とした制度で、これらの方々は義務加入となっています。また、サラリーマンの奥さんや大学生なども、希望により加入することが出来ます。

つまり、二十才から五十九才までの間で、現在なんの年金制度にも加入していない人は、すべて国民年金に加入することが出来ます。核家族化が進んでいます。また一方では、平均寿命が年々伸びています。従って、年金は老後の支えという意味合いは、ますます強くなっていくでしょう。あなたの年金は大丈夫ですか？まだ国民年金に加入していない人は、今すぐ加入の手続きをとりましよう。手続きは役場の窓口で印鑑をもつてゆくだけで簡単に出来ます。

生涯教育コンニャク問答

社会教育担当職員について

「青」町では新しい社会教育施設が二つできまして、たねがそこではどんな人達が働いているのですか。
「父」主に前の公民館の人達の方だね。
「青」この前、体育館に行つてみたら、公民館の人達が全部事務室に居ましたね。
「父」社会教育の分野と社会教育一般の分野があつて、その二つを兼ねたわけだから、その二つを兼ねて、社会教育活動を体育館を中心として、実施しているのさ。
「娘」具体的にはどんなことをしているのですか。
「父」そうね、町の社会教育全般の計画、これは行政の仕事。それから、学級や講座の直接指導例えは、料理講習、陶芸教室、体力づくりなどだね。
「青」社会教育主任と公民館主任とかが違うのですか。
「父」前に話した、直接指導は公民館主任の役目で、青年会や婦人会、各グループサークルなどの団体の中に入り込んで住民と一緒に仕事をすることが、社会教育の主任の役目だね。
「青」社会教育の仕事はあんなことがあるのですか。
「父」図書館、博物館、県民会館青年や少年の家、等の施設の仕事を、又それを何年計画でつくるかなどの仕事、まだまだたくさんあるね。
「青」どうもありがとうございます。
「父」つづく

「青」町では生涯教育という大きな立場から分けずに、しかも館運動公園の仕事も、公民館のメンバーですすめていられるようにだね。
「父」なるほど、住民の生活にわたる教育全部を、今のスタッフでこなしているわけですね。
「父」そうなんだ、体育館センターの管理運営は大変だね。
「青」生涯教育というのはそれを進める行政の担当者がいる、いないに問わず、住民一人一人が自発的な学習意欲によって進めるべきでしょうからね。
「父」そうなんだ、それが生涯教育の本質なんだ、だから、社会教育担当職員の世話にならず、自からの手で学ぶことを心がけねばならないわけだね。
「娘」公民館の主任さん方が仕事が多いということがあるね。
「父」そうもいえないね。というのは、住民の学ぶ意欲が高ければそれだけ又、仕事が増えましようね。
「青」社会教育の仕事はあんなことがあるのですか。
「父」図書館、博物館、県民会館青年や少年の家、等の施設の仕事を、又それを何年計画でつくるかなどの仕事、まだまだたくさんあるね。
「青」どうもありがとうございます。
「父」つづく